

学校法人拓殖大学総長、元防衛大臣
安全保障スペシャリスト

森本 敏

講演会

東アジア情勢と
日・米・中・露関係

PROFILE

防衛大学校理工学部卒業後、防衛庁入省。昭和52年に外務省に出向後、昭和54年外務省入省。在米日本国大使館一等書記官、情報調査局安全保障政策室長など一貫して安全保障の実務を担当。専門は安全保障、軍備管理、防衛問題、国際政治。退官後、慶應義塾大学、中央大学、政策研究大学院大学などで教鞭を執る。平成12年より拓殖大学所属。平成28年3月に同大学総長就任（現職）。平成21年8月初代防衛大臣補佐官、平成24年6月防衛大臣（民間人初）、平成27年10月から平成30年10月の間で防衛大臣政策参与を務める。

10月9日(水)
入場無料

開演 18:00 受付 17:30

場所: 拓殖大学北海道短期大学 3Fクリスタルホール

メール・FAXにて事前予約受付中

FAX: 0164-23-4411

E-mail: kouhou@takushoku-hc.ac.jp



拓殖大学北海道短期大学
Takushoku University Hokkaido College

裏面を使用しFAX予約ください。

FAX 0164-23-4411

森本 敏 講演会 受付係行

ふりがな
お名前

ご連絡先

TEL:

携帯電話:

応募人数 人

●上記にご記入の上、FAXでお申し込みください。定員になり次第締め切らせて頂きます。



森本 敏 主要著書

- 「徹底討論 どうする!?!?どうなる!?!? 北朝鮮問題」(共著、海竜社、平成30年1月)
- 「国家の危機管理」(共著、海竜社、平成29年12月)
- 「“海洋国家”中国にニッポンはどう立ち向かうか」(編著、日本実業出版、平成28年7月)
- 「図説 ゼロからわかる 日本の安全保障」(監修、実務教育出版、平成28年4月)
- 「防衛装備庁—防衛産業とその将来—」(編著、海竜社、平成27年12月)
- 「エネルギーと新国際秩序」(共著、エネルギーフォーラム、平成26年11月)
- 「私の死生観」(共著、角川ONEテーマ21、平成26年10月)
- 「武器輸出三原則はどうして見直されたのか」(編著、海竜社、平成26年3月)
- 「オスプレイの謎。その真実」(単著、海竜社、平成25年8月)
- 「国防軍とは何か」(共著、幻冬舎ルネッサンス新書、平成25年6月)
- 「それでも日本は原発を止められない」(共著、産経新聞出版、平成23年10月)
- 「日本の瀬戸際—東アジア最大の危機に日本は生き残れるか」(単著、実業之日本社、平成23年2月)
- 「普天間の謎—基地返還問題迷走15年の総て」(単著、海竜社、平成22年7月)
- 「日本防衛再考論—自分の国を守るということ」(単著、海竜社、平成20年5月)
- 「岐路に立つ日本の安全—安全保障・危機管理政策の実際と展望—」(監修、北星堂、平成20年1月)
- 「国民として知っておきたい日本の安全保障問題」(編著、海竜社、平成19年12月)
- 「日米同盟の危機—日本は孤立を回避できるか—」(共著、ビジネス社、平成19年4月)